加曽利かわらばん

2017.8号

第1回ワークショップの結果報告

第1回加曽利貝塚グランドデザイン及び史跡整備基本計画に関するワークショップを、平成29年8月24日(木)13時30分～15時30分@加曽利貝塚博物館にて実施しました。参加者20名による活発な意見交換がなされました。

01 当日のプログラム

1 開会の挨拶を文化財課の森本さんから頂きました。

2 まず今回WSの目的や条件を事務局から説明しました。

3 グループにわかれて、テーマについて話し合いました。

4 グループの意見を代表者が発表しました。

5 最後に本日出た意見を簡単にまとめ、共有しました。

02 グループに分かれた話し合いの内容

①魅力の再確認

A班

〈加曽利貝塚〉
- 日本最大級の縄文遺跡
- 施設も充実している
- 発掘7％で今後が楽しみ
- 5千年前の風景や植生が残っている

〈自然〉
- 背景の森林、坂月川も含め自然が豊かで四季の移ろう風景が素晴らしい
- 地下水が旨く水割りにも最高

〈親しみやすさ〉
- ガイドの案内や貝層断面の展示がわかりやすい
- 竪穴式住居で縄文の生活体験などいろいろな学習体験ができる
- 施設が全て無料のため、経済的

B班

〈加曽利貝塚〉
- 縄文時代の風景を地形や自然、土器づくりの活動などから感じることができる
- 発掘7％で秘められた部分が大きい

〈自然〉
- 宅地内にある大規模な緑のオープンスペース
- 人工物が少ない

〈展示方法〉
- 貝層断面の展示が素晴らしい
- 大谷石の遺構表示が分かりやすい

〈活動空間〉
- 博物館脇の広場や旧大須賀家住宅といったイベントを行える場所がある

C班

〈加曽利貝塚〉
- 日本最大級の縄文遺跡が自然な状態で残っており、時間を遡る体験ができる
- 当時の生活や文化を感じることができる

〈自然〉
- 豊かな生態系を形成している
- 街中より気温が低く、空気がいいと感じる

〈施設〉
- 貝層断面や住居跡など、遺跡の内側や生の状態を見ることができる
- 出土品から縄文時代を学ぶことができる

②課題の共有

A班

〈安全性・回遊性の向上〉
- 園路の凹凸や園内外の案内板不足を改善し、誰もが見学しやすい空間に
- 超速やじっくりなど、各見学者のニーズに合った見学路を提案しては

〈施設〉
- トイレ数が不足している
- 弁当を広げられる休憩所や食事処がほしい

〈地元との関わり〉
- 増加する観光客によって静かな生活が保てるか不安
- 近隣住民との交流が早急に必要
- 遺跡だけの保存では困る、周辺も含めて考える
- 地域の憩いの場である緑の保存

B班

〈安全性・回遊性の向上〉
- 歩きにくい砂利道や、駅から園内までの案内板不足などを改善すべき
- バリアフリーの見学ルートを整備

〈施設〉
- 臨時駐車場は、車を乗り入れられなくなて不便
- 展示施設や博物館が老朽化していて魅力に欠ける
- トイレの数が少ない
- 休憩スペースや食事処、飲食物の物販が欲しい
- 来館の思い出となるグッズを扱うミュージアムショップを作っては
- 北貝塚と南貝塚の全体が、木の繁茂によって見通せない

C班

〈安全性・回遊性の向上〉
- 駅から遠いので、シャトルバスや駐車場などアクセスの再検討が必要
- 分かりやすい見学コースが必要。各エリアに名前を付け、目玉をピックアップして設定してはどうか

〈施設〉
- 地元品や縄文グッズを扱うミュージアムショップがあると良い
- 2つの貝塚を立体的に見られる工夫を検討してほしい
- 見せ方を改善し、貝塚の大きさを視覚に訴える展示方法にしてほしい

〈地元との関わり〉
- 緑地を保護しながら遺跡を保存活用する、メリハリある整備へ

03 話し合いのまとめ

各グループの意見を共有することで、共通のキーワードが見えてきました。

①加曽利の魅力

- 日本最大級の貝塚
- 発掘が7％で今後が楽しみ
- 縄文の風景が地形や自然、活動から感じられる
- 展示方法がユニークで分かりやすい
- ガイドの案内が分かりやすい

②加曽利の課題

- 園路の歩きやすさやユニバーサルデザインへの対応
- トイレや案内板等のサービス施設、活動空間の少なさ
- 食品やお土産の販売がない
- 日本最大級の貝塚を感じることができない→整備では自然保護と貝塚遺構の見せ方にメリハリを付ける
- 効果的なん観光PRの方法
- 交通アクセスの改善
- 老朽化施設の改善

これらの意見を踏まえて、グランドデザイン及び史跡整備基本計画を立案します。

04 次回のご案内

加曽利貝塚グランドデザイン及び史跡整備基本計画の第2回ワークショップを開催します！

日程の詳細は別途お知らせ予定です。

ご意見・お問い合わせ先：千葉市 教育委員会 文化財課 TEL 043-245-5960 ／ FAX 043-245-5993